

報道関係者各位

ニュースリリース

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

SST、「アジャイル診断サービス」の提供を開始 ~何度でも繰り返し診断可能、SaaS やソーシャルアプリ等のアジャイル開発向け~

Webアプリケーションセキュリティのスペシャリスト企業である、株式会社セキュアスカイ・テクノロジー(東京都文京区代表取締役乗口雅充以下、SST)は、アジャイル開発*1、または継続的に機能追加が続くような開発プロジェクトに向けた「アジャイル診断サービス」を本日、開始します。

多くのSaaS事業者やソーシャルアプリケーションプロバイダーでは、アジャイル開発等の手法を用い、(開発ベンダーから常駐している開発者を含む)社内の開発者が短期間で開発し、Webサイトをオープンしています。従来のPCや携帯向けのWebサイト以外にも、最近ではスマートフォン向けのWebサイトが増えています。このように非常に短いサイクルで機能の修正や追加を繰り返しながらWebサイトを育てていく傾向が顕著といえます。

ところが、このような開発スタイルに対し、これまでのWebアプリケーション診断サービスは、出荷前/カットオーバー 前のタイミングでのスポット診断向きであり、短期間に開発とカットオーバーを繰り返すようなプロジェクトにはマッチし ていませんでした。

そこで、この「アジャイル診断サービス」では年間契約でチケットを一定量購入いただく前提で、最少3ページという少量から高品質かつ短納期の診断サービスをご利用いただけるようにしました。また、年間契約であるため、チケットを使っての診断サービスご利用時には、時間のかかる受発注処理は不要となり、開発~診断~改修~カットオーバーをスムーズに実現できます。例えば、アジャイル開発をしているソーシャルアプリケーションプロバイダーが、1度に10ページ程度のボリュームを年に10回診断するというようなケースにマッチします。

Webアプリケーションの脆弱性対策は、Webサイト運営事業者に求められる必須の課題です。最近のクラウドやスマートフォンの普及により、その必要性は増しています。SSTは、高品質かつ短納期の開発にマッチした「アジャイル診断サービス」により、これから脆弱性対策に取り組もうとするSaaS事業者やソーシャルアプリケーションプロバイダをサポートし、よりセキュアなWebアプリケーションの普及に貢献して参ります。

*1 開発とユーザーによる評価を週単位などの短期間のサイクルで繰り返していく開発手法。

【特徴】

- 最少3ページという小ロットでも高品質かつ短納期の診断を実現
- 契約時のみ稟議等社内手続きが発生しますが、以後は受発注処理が不要
- Webアプリケーション診断だけでなく、プラットフォーム診断にも適用可能
- 報告書には、脆弱性再現手順、代表的な修正方法を記載
- 脆弱性修正後に、無償で再診断を実施(Webアプリケーション診断のみ)
- 単期毎のエグゼクティブレポートにより、検出傾向を把握可能

【サービス概要】

契約期間 :1 年間

■ 契約チケット数:100 チケット/年~

■ ご提供料金(税抜き) :420 万円/年~(契約チケット数が多いほど単価は下がる設定です)

■ チケット利用の最少単位 :3 チケット(表 1「チケット消費数」参照)

■ 診断項目 :表 2「Web アプリケーション診断の診断項目」、表 3「プラットフォーム診断の診断項

目」参照

■ 請求方法 :12 分割で毎月請求

■ 報告書の提出 :診断終了から5営業日以内

■ 対象 :PC/携帯/スマートフォン 向けの Web アプリケーション

■ 付随サービス

①再診断: 危険度 Medium 以上の脆弱性は無償で再診断を実施します。(Web アプリケ

ーション診断のみ)

②エグゼクティブレポート作成:検出された脆弱性を半期毎に分析・報告します。

【対象となるお客様】

①事業領域

- SaaS 事業者
- ソーシャルアプリケーションプロバイダー
- オンラインゲーム事業者
- Web サイト構築パッケージ(EC サイト、Web サイト、ブログ)事業者

②本サービスに合う開発スタイル

- 自社開発で、社内に開発者がいる、または、開発ベンダーの開発者が社内に常駐しているケース。
- 開発スピードが速く、継続的に機能追加を行うWebアプリケーションを開発するようなケース。

表 1:チケット消費数

種別	リモート診断※1	オンサイト診断※2
Web アプリケーション診断	1 チケット/1 ページ _{※3}	2 チケット/1 ページ
Web アプリケーション[再診断]	無償	別途チケット数お見積
特殊診断※4	4 チケット/1 ページ	6 チケット/1 ページ
特殊診断[再診断]	無償	別途チケット数お見積
プラットフォーム診断	2 チケット/1 IP	3 チケット/1 IP
報告会	4 チケット/1 回	

- ※1 弊社オフィスからお客様の環境にインターネット経由でアクセスし診断を行います。
- ※2 オフィス、データセンタ等のお客様拠点に伺い診断を行います。
- ※3 ページ数は、画面の数ではなく、画面遷移数(≒HTTP/S リクエスト数)でカウントします。
- ※4 Flash や SOAP を利用している一部 Web アプリケーションでは、特殊診断となります。詳細はお問い合せください。

表 2:Web アプリケーション診断の診断項目

区分	名称	
認証	パスワードポリシー 不適切な認証	
	脆弱なパスワードリマインダ	
承認	セッションの推測	
	不適切な承認	
	セッションの固定	
クライアント側での攻撃	クロスサイトスクリプティング	
	コンテンツの詐称	
コマンドの実行	バッファオーバーフロー	
	書式文字列攻擊	
	LDAP インジェクション	
	OS コマンドインジェクション	
	SQL インジェクション	
	SSI インジェクション	
	XPath インジェクション	
情報公開	ディレクトリインデクシング	
	ソース記載による情報漏えい	
	パストラバーサル	
	推測可能なリソース位置	
ロジックを狙った攻撃	機能の悪用	
	リダイレクタ	
	不適切なプロセスの検証	

表 3:プラットフォーム診断の診断項目

診断項目	区分	診断詳細項目
ネットワーク調査	TCP	TCP ポートスキャン
		TCP サービススキャン
		パケットフィルタリング調査
	UDP	UDP ポートスキャン
		UDP サービススキャン
サービス調査	サービス	バナー情報収集調査
主要サービス調査	FTP	FTP 匿名接続調査
		FTP パスワード簡易推測調査
	SSH	SSH プロトコルバージョン調査
		SSH 認証調査
		SSH パスワード簡易推測調査
	Telnet	Telnet パスワード簡易推測調査

	T	1
	SMTP	SMTP 不正中継調査
		SMTP アカウント簡易推測調査
	POP	POP パスワード簡易推測調査
	DNS	DNS 再帰問い合わせ調査
		DNS ゾーン転送調査
	Finger	Finger アカウント情報収集調査
	HTTP/HTTPS	HTTP メソッド調査
		HTTP コンテンツ調査
		HTTP アプリケーションマッピング調査
		WebDAV/FrontPage 調査
		SSL プロトコルバージョン調査
		SSL 暗号強度調査
		SSL 証明書調査
		Proxy 不正中継調査
	Auth	Auth アカウント情報収集調査
	SNMP	SNMP コミュニティ簡易推測調査
	SMB/CIFS	SMB/CIFS アカウント情報収集調査
		SMB/CIFS パスワード簡易推測調査
	RPC	ONC/RPC 情報収集
	IPsec	IKE 情報収集調査
	R	R認証調査
	Console	リモート管理コンソール調査
脆弱性調査	脆弱性情報収集	脆弱性情報収集
	脆弱性調査	診断ログ精査
		•

【会社概要】

社名: 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

本社所在地 : 東京都文京区湯島 2-4-3 ソフィアお茶の水 3F

設立 : 2006年3月

代表者 : 代表取締役 乗口 雅充

事業内容: Web アプリケーションのセキュリティ診断、コンサルティング、教育

URL : http://www.securesky-tech.com/

【問い合わせ先】

株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

担当 : 塙(ハナワ) 真智子

E-mail : info@securesky-tech.com

TEL : 03-6801-8031 FAX : 03-6801-8032